

行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	大学病院業務改善推進事業		事業開始年度	平成21年度		作成責任者
担当部局庁	高等教育局		担当課室	医学教育課大学病院支援室		大学病院支援室長 玉上 晃
会計区分	一般会計		上位政策	「個性が輝く高等教育の振興」 「大学などにおける教育研究の質の向上」		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	医療スタッフの協働・連携によるチーム医療の推進について(平成22年4月30日 厚生労働省医政局長通知)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域医療が崩壊する中で大学病院に患者が集中し、医師や看護師が過重労働を強いられていることから、医師や看護師が行っている事務的な作業を手伝う職員(医師事務作業補助者)を配置することにより、医師や看護師の業務負担を軽減させて本来の医療業務に専念させ、患者さんへの医療サービスを向上させる。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	大学病院において医師事務作業補助者を配置し、医師や看護師の業務負担を軽減する。 医師事務作業補助者は、検査の予約管理、書類や伝票の整理、患者さんの転院先病院・診療所との連絡調整、患者さんの案内、院内の物品の搬送、ベッドメイキングなど、医師や看護師でなくてもできる仕事を行う。 (補助金補助率:定額補助)					
実施状況	・77大学病院で実施(2,085人の医師事務作業補助者等を配置し、医師等の業務負担を軽減)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	-	3,024	2,175	2,066
	執行額	-	-	2,761		
	執行率	-	-	91.3% ※1		
	総事業費(執行ベース)	-	-	2,761		
自己点検	支出先・使途の把握水準・状況	・事業年度毎に各大学から提出される実績報告書等において、各大学における支出先・使途を把握し、補助金の使用状況や事業目的との整合性について確認を行っている。 ・また、必要に応じて各大学に対する現地調査を実施したり、実績報告書等のみでは確認が不十分な場合に契約関係書類を別途個別に提出させる等により、各大学における支出先・使途の把握を万全のものとしている。				
	見直しの余地	・平成22年6月に、中央教育審議会大学分科会大学行財政部会において、国公私立を通じた大学教育改革支援プログラムの事業の在り方について検証が行われ、「明確な教育目標、修得すべき知識・能力の体系を備えた学位プログラムを提供する取組への支援を強化」とともに、「社会的要請が高く、大学教育政策として優先順位が高いものを分かりやすく提示し、重点的に支援」、「他の競争的資金等との目的の違いを明確化すること」、「教育取組の成果・効果を図る指標の明確化」や、「成果や進捗状況を踏まえ、適宜、見直しを行う仕組みの構築」等が求められたことから、その見直しの方向性に即した事業の推進を検討して参りたい。 ・各大学の取組内容・成果について、文部科学省や大学のホームページへの掲載、各種フォーラムの開催等を通じて、全国の大学へ普及・展開を図っているところである。今後は、本事業の成果報告書の取りまとめや、検証を通じて、我が国全体としての大学改革に資するよう更なる成果の普及・展開等に努めて参りたい。				
予算・監視の所見率化	1. 事業評価の観点：この事業は、大学病院において医師事務作業補助者(医療クラーク)を配置し、医師や看護師の業務負担を軽減することを目的とした国公私立大学に対する補助事業であり、事業の在り方の観点から検証を行う。 2. 所見：本事業については、昨年度の事業仕分けにおける「大学の先端的取り組み支援」等の評価結果や大学行財政部会での議論等を踏まえ、事業内容・成果等を検証し、その成果の普及に一層努めつつ、対象箇所数の絞り込みや経費の効率化などにより、予算を縮減すべきである。					
補記	※1 2大学が辞退したため、年度内に263百万円を重点的な支援の観点から「周産期医療環境整備事業」へ流用					

文部科学省
2,761百万円

対象大学から申請のあった事業内容を審査の上、支援対象とする取組を選定し、補助金を交付する。

【補助】

A. 大学(全77件)
総額 2,761百万円

大学病院において医師事務作業補助者を配置し、医師や看護師の業務負担を軽減する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

(大阪大学のケース)

A. 大阪大学
97百万円

大阪大学病院では、医師や看護師の業務負担を軽減するために、医師事務作業補助者を配置。

【委託・一般競争入札】

B.(株)日経サービス
65百万円

大阪大学病院内における外来診療
受付業務、病歴管理等業務等

【委託・一般競争入札】

C.(株)ニチイ学館
32百万円

大阪大学病院内における医事業務

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごと
 に最大の金額が支出さ
 れている者について記
 載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるよ
 うに記載)

A.大阪大学			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外部委託	(株)日経サービス 大阪大学病院内における外来診 療等受付業務、病歴管理等業務 の委託	65			
外部委託	(株)ニチイ学館 大阪大学病院内における医事業 務の委託	32			
計		97	計		
B.(株)日経サービス			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	大阪大学病院内における外来診 療等受付業務、病歴管理等業務に かかる人件費	65			
計		65	計		
C.(株)ニチイ学館			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	大阪大学病院内における医事業 務にかかる人件費	32			
計		32	計		
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計			計		

「複数支出先ブロック」の支出先一覧(上位10機関)

事業名:大学病院業務改善推進事業

(支出先ブロックA)

	支出先	支出額(百万円)
1	大阪大学	97
2	杏林大学	95
3	東京大学	78
4	東北大学	67
5	岩手医科大学	59
5	帝京大学	59
5	日本医科大学	59
8	東京女子医科大学	57
9	東京医科歯科大学	51
9	名古屋大学	51
	その他	2,088
合計		2,761